

令和 7 年度 優良工事等の事務所長表彰について

関東地方整備局東京空港整備事務所では、令和 7 年度に完成した工事、完了した業務の中で、「特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」について、「令和 7 年度優良工事等表彰式」を下記のとおり、執り行いますのでお知らせします。

1. 日時 令和 8 年 7 月 22 日（水）10 時 30 分から
2. 場所 東京空港整備事務所 会議室
（東京都大田区羽田空港 3 丁目 3 番地 1 東京国際空港第三庁舎 3 階）
3. 表彰（認定）件数及び人数
優良工事 1 件、優秀工事技術者 1 名
優良下請企業 1 件、優秀下請技術者 1 名
優良業務 2 件、優秀業務技術者 2 名
若手・女性技術者 1 名
4. 当日の取材 取材を希望される方は、別紙 2 により事前に申し込みください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、東京都庁記者クラブ、東京航空記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 東京空港整備事務所

電話：03-5757-2076 メールアドレス：info-h83ab@mlit.go.jp

東京国際空港対策官 滝口（たきぐち）

第一工務課長 山本（やまもと）

令和 7 年度優良工事等の表彰について

1. 目的

令和 7 年度に関東地方整備局東京空港整備事務所で完成した工事及び業務の中から、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 令和 7 年度優良工事等〔事務所長表彰〕（別紙－ 1 参照）

・ 優良工事及び優良工事技術者	1 件及び 1 名
・ 優良下請企業及び優秀下請技術者	1 件及び 1 名
・ 優良業務及び優秀技術者	2 件及び 2 名
・ 若手・女性技術者	1 名

3. 優良工事等の概要及び表彰理由〔事務所長表彰〕（5 ページ目以降参照）

4. 表彰式〔事務所長表彰〕

表彰式は、優良工事等の表彰受賞の者が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

令和 7 年度優良工事等 [事務所長表彰一覧]

(1) 優良工事及び優秀工事技術者

工 事 名	工事場所 工 種	優秀工事 技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 7 年度 東京国際空港 E 誘導路舗装改良工事	東京国際空港 空港等舗装	かとう かずのり 加藤 一徳 監理技術者	大林道路株式会社 東京支店 取締役専務執行役員支店長 平田 浩太郎 東京都港区港南 2-15-1

(2) 優良下請企業及び優秀下請技術者

担当工事名	担当工種	優秀下請 技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 7 年度 東京国際空港 E 誘導路舗装改良工事	仮設工、撤去 工、舗装工	にかいどう のぶゆき 二階堂 信幸 主任技術者	有限会社中村組 代表取締役 中村 和幸 東京都足立区六木 2-3-4

(3) 優良業務及び優秀技術者

業務の名称	優秀技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 7 年度 東京国際空港 設計・調査資料作成業務	きたがわ しゆんじ 北川 俊治 管理技術者	一般財団法人港湾空港総合技術センター 理事長 松原 裕 東京都千代田区霞が関 3-3-1
令和 7 年度 東京国際空港 空港舗装動態観測調査	きむら いっき 木村 一輝 管理技術者	株式会社パスコ 東京支店 支店長 濱田 真也 東京都目黒区下目黒 1-7-1

(4) 若手・女性技術者

業務の名称	女性技術者名 職 名	業 者 名 代 表 者 名 住 所
令和 7 年度 東京国際空港 設計・調査資料作成業務	かたの ちかこ 片野 智華子 担当技術者	一般財団法人港湾空港総合技術センター 理事長 松原 裕 東京都千代田区霞が関 3-3-1

取材を希望される皆様へ

当事務所入庁にあたっては、事前の申込が必要となります。

取材を希望される場合は、以下の入庁申込書に会社名と取材される方のお名前を記載いただき、本紙を下記までメールにてお送りください。

また、当日は東京国際空港第一庁舎 1 階（東京航空局東京空港事務所）にて受付をお願いいたします。

※当日は、公共交通機関にてお越しください。

※受付時に社員証等の証明書類が必要となります。

※ご提供いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律に則り、厳正な管理により取り扱います。

【メール送付先】

東京空港整備事務所 総務課 渡邊 宛

メールアドレス：pa.ktr-haneda-nyucyo@gxb.mlit.go.jp

送付締切：令和8年7月21日（火）15時00分まで

申請日：令和 年 月 日

入庁申込書	
入庁日	令和8年7月22日(水)
時間	10:30 ~ 12:00
会社名	
氏名 (入庁が予定される方について、全員の氏名を記載願います。)	
訪問先の課等	東京空港整備事務所 総務課
訪問先の電話	03-5757-2074
担当者	総務課 渡邊
用 務	令和7年度 優良工事等事務所長表彰式の取材のため
備 考	

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	おおばやしどうろかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 大林道路株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	かとう かずのり 加藤 一徳	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	れいわ7ねんど とうきょうこくさいこうこうEゆうどうろほそうかいりょうこうじ 令和7年度 東京国際空港E誘導路舗装改良工事		
工 期	(自) 令和7年8月7日 (至) 令和8年3月31日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港E誘導路において、撤去工、舗装工及び標識工の施工を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、誘導路及び車両通行帯の既設PC舗装版の劣化に伴うアスファルト舗装への改修を目的とした舗装改良を行うものであり、空港管理者が定めた期間において誘導路の終日閉鎖、施工現場に近接する駐機スポットのサイズ変更や車両通路規制を実施しながらの施工であった。 誘導路施工にあたっては、必要となる誘導路終日閉鎖期間を令和7年10月下旬から空港の繁忙期となる年末年始期間前までとする条件下での確実な施工完了を求められたが、BIM/CIMを活用した施工計画の検討や安全教育を行うことにより、実質2ヶ月程度において優れた工程管理のもと、約6,100m²にわたる既設PC版及び版内部グラウトの撤去、舗装厚50～70cm超のアスファルト舗装工を完了させた。 本工事は、空港運用への影響を最小限に抑えるべく、限られた期間において確実な施工が求められる難工事であったが、これらを適切に行い、所定の工期内に無事故で工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、必要となる誘導路終日閉鎖期間を令和7年10月下旬から空港の繁忙期となる年末年始期間前までとする条件下での確実な施工完了を求められたが、BIM/CIMを活用した施工計画の検討や安全教育を行うことにより、実質2ヶ月程度において優れた工程管理のもと、約6,100m²にわたる既設PC版及び版内部グラウトの撤去、舗装厚50～70cm超のアスファルト舗装工を完了させた。 空港運用への影響を最小限に抑えるべく、限られた期間において確実な施工が求められる難工事であったが、これらを適切に行い、所定の工期内に無事故で工事を完了させた。		

施工位置図及び施工状況写真



施工位置図



施工状況

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	おおばやしどうろかぶしがいいしゃ 大林道路株式会社
ふりがな 下請業者名	ゆうげんがいいしやなかむらぐみ 有限会社中村組
下請工事種別	仮設工・撤去工・舗装工
下請代表者名	中村 和幸
下請住所	東京都足立区六木2-3-4
ふりがな 下請技術者名	にかいどう のぶゆき 二階堂 信幸
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわ7ねんど とうきょうこくさいこうこうEゆうどうろほそうかいりょうこうじ 令和7年度 東京国際空港E誘導路舗装改良工事
事務所名	東京空港整備事務所
工事概要	本工事は、東京国際空港東側貨物地区において、土工、地盤改良工、共同溝工、撤去工、付帯工、仮設工、調査工を施工するものである。
下請工事概要	E誘導路舗装改良のため、既設PC舗装版撤去、アスファルト舗装等を施工した。
優良下請 表彰理由 【工事】	実質2ヶ月程度の限られた施工期間において、約6,100m ² にわたる既設PC舗装版及び版内部グラウトの撤去、舗装厚50～70cm超のアスファルト舗装工を確実に完了させた。 PC舗装版の撤去にあたっては、舗装内部にPC鋼線や航空灯火施設が含まれる悪条件の施工性において、舗装の細切れ切断の工夫により施工性を確保した。
特筆すべき 事項	・限られた施工期間を見据えた施工性への工夫

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	いっぽんざいだんほうじんこうわんくうこうそうごうぎじゅつせんたー 一般財団法人港湾空港総合技術センター		
ふりがな 技術者名	きたがわ しゅんじ 北川 俊治	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ7ねんど とうきょうこくさいくうこうせつけい・ちようさしりようさくせいぎようむ 令和7年度 東京国際空港設計・調査資料作成業務		
履行期限	(自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港における運用制限、地盤特性、既設構造物及び工事履歴を把握した上で空港整備に係る設計及び調査等に関する予備検討等を行うものである。		
表彰理由	本業務は、東京国際空港における運用制限、地盤特性、既設構造物及び工事履歴を把握した上で空港整備に係る設計及び調査等に関する予備検討等を行ったものである。 予備検討にあたり、発注者及び設計コンサルタントの意図を正確に把握し、手戻りや間違いを防止することが重要であるが、当該業務受注者は、打合せや現地踏査にその都度臨場し、疑問点についてその場で確認・指摘を実施した。 また、東京国際空港の特殊性(運用制限や地盤特性、各種工事履歴等)を十分に把握した上で、各種基準や過去の設計事例等との整合性を検証し、その結果を調査職員に報告を行う等、常に発注者の視点を意識しながら業務を遂行した。さらに、施工履歴図や液状化対策の進捗図等の更新を行うとともに、過年度の設計成果と実施済工事を紐づけた管理表等、発注者側で必要と考えられる資料も自主的に提案し作成した。 以上のように、発注者の意図を十分に理解し優れた成果を取りまとめ、業務の履行はもとより、業務に対する真摯な対応について、他の業務の模範となるものであり、優良業務及び優秀技術者として表彰するものである。		
業務対象位置図			
主な業務対象位置 			

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな	かぶしきがいしゃぱすこ		
会社名	株式会社パスコ		
ふりがな	きむら いっき	職種	管理技術者
技術者名	木村 一輝		
ふりがな	れいわ7ねんど とうきょうこくさいこうこうほうそうどうたいかんそくちょうさ		
業務名	令和7年度 東京国際空港舗装動態観測調査		
履行期限	(自) 令和7年5月13日 (至) 令和8年1月30日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港における空港舗装の挙動や動向を把握するため、動態観測を行うものである。		
表彰理由	本業務は、D滑走路を除く東京国際空港全域を対象とし、滑走路、誘導路、エプロン等の空港舗装について、地盤沈下などに起因する挙動や動向を把握するため、中心線測量、縦断測量および横断測量を実施したものである。 本業務は、航空機が常時運航する国内最大規模の空港において、夜間の制限区域内作業として実施され、滑走路および誘導路ごとに閉鎖日数や閉鎖時間が異なるなど、作業条件が日々変動する厳しい条件下での履行である。 そのため高度な工程管理および安全管理が求められたが、受注者は空港管理者をはじめ、本調査と隣接した他業務との調整を綿密に行い、作業工程、人員配置、測量手順を的確に管理した。 その結果、限られた作業時間を有効に活用し、工程遅延や事故・トラブルを発生させることなく、全ての測量作業および成果とりまとめを計画どおり完了させており、その履行状況は極めて優秀であると評価できる。 以上のように、業務内容をよく熟知しており、また空港管理者や本調査と隣接した他業務との調整も綿密に行い、発注者の意図を十分理解した調査結果をとりまとめることができたことから、優良業務及び優良技術者として表彰するものである。		

業務対象位置図

Satellite Image (C) [2023] Maxar Technologies

若手・女性技術者 所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	いっぽんざいだんほうじんこうわんくうこうそうごうぎじゅつせんたー 一般財団法人港湾空港総合技術センター		
ふりがな 技術者名	かたの ちかこ 片野 智華子	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	れいわ7ねんど とうきょうこくさいくうこうせつけい・ちようさしりようさくせいぎようむ 令和7年度 東京国際空港設計・調査資料作成業務		
履行期限	(自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港における運用制限、地盤特性、既設構造物及び工事履歴を把握した上で空港整備に係る設計及び調査等に関する予備検討等を行うものである。		
表彰理由	本業務は、東京国際空港における運用制限、地盤特性、既設構造物及び工事履歴を把握した上で空港整備に係る設計及び調査等に関する予備検討等を行ったものである。 本業務に従事した当該技術者は、東京国際空港における運用制限、地盤特性、既設構造物および工事履歴といった空港特有の条件を的確に把握した上で、空港整備に係る設計および調査等の予備検討を主体的に実施した。 また、施工履歴図や液状化対策進捗図の更新、過年度の設計成果と実施済工事を関連付けた管理表の作成など、発注者にとって有用な資料を的確かつ迅速に取りまとめ、業務の円滑な推進に大きく貢献した。 以上のとおり、当該技術者は発注者の意図を十分に理解した上で、専門的知見と高い責任感をもって業務に取り組み、その技術力および業務に対する真摯な姿勢は他の技術者の模範となるものであり、その成果は高く評価できるものであった。		